

表3. 記録用紙

市町村名 大府市 学校(団体)名 _____
 河川名 境川 調査者名 _____

調査場所名 ()		()
年 月 日 (時刻)	H19・ 7・29	H18・ 7・23
天 気	晴れ	曇り時々雨
水 温 ()	28	25
川 幅 (m)	30m	30m
生物を採取した場所	横根町後田地内	横根町後田地内
生物採取場所の水深 (cm)	30cm程度	30cm程度
流 れ の 速 さ	遅い	遅い
川 底 の 状 態	砂、護岸ブロック	砂、護岸ブロック
水のにごり、におい、その他	備考のとおり	備考のとおり
魚、水草、鳥、その他の生物	備考のとおり	備考のとおり
<p>備 考</p> <p>簡易水質調査結果 ()内の数値は、昨年データ</p> <p>pH(水素イオン濃度) :8.0 (7.5) (7.5は、ほぼ中性。 7が中性、7を基準に、それより小さいものは酸性、大きいものは、アルカリ性を示す)</p> <p>COD(化学的酸素要求量) :8mg/L (10mg/L)(川の汚れ具合を示す 8 mg/L以下であることが望ましい)</p> <p>NO₂(亜硝酸) :0.1mg/L (0.2mg/L) 肥料・堆肥から出やすい(1mg/L以下が望ましい)</p> <p>PO₄(リン酸) :0.2mg/L(1.0mg/L) 洗濯洗剤等に含まれる(0.1mg/L以下が望ましい)</p> <p>透視度 :93度(cm)(83度) 市の河川の中でも良い数値。 水道水:100度以上</p> <p>調査地点で採取できた魚類 ()内は昨年採取できた魚 カダヤシ、ウナギ、ヌマチチブ、タイリクバラタナゴ、カマツカ、モツゴ、マドジョウ、ギンブナ、マハゼ、ブルーギル、モツゴ、ゴクラクハゼ タモロコ、ホラ(幼魚)、メダカ、カワアナゴ、 (カダヤシ、メダカ、マドジョウ、モツゴ、マハゼ、ヌマチチブ、ヨシノボリ、ギンブナ、ウナギ、ブルーギル)</p> <p>調査地点で採取できた生物 ()内は昨年採取できた生物 アメンボ、ミシシippアカミガメ、ウシガエルのオタマジャクシ、テナガエビ、カマキリ、カタツムリ、ヌマエビ、マシジミ モクスガニ (テナガエビ、アメリカザリガニ、ヌマエビ、スジエビ、クロベンケイガニ、アメンボ、コガムシ、アマガエルのオタマジャクシ、ミシシippアカミガメ、ニホンイシガメ、マシジミ)</p> <p>調査地点で見つけることができた生物 ()内は昨年見つけることができた生物 ホオジロ、コチドリ、ダイサギ、コサギ、セグロセキレイ、ジャコウアゲハ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、 (コイ、ダイサギ、コシアキトンボ、ウスバキトンボ、シオカラトンボ、ジャコウアゲハ、ホオジロ、スズメ)</p>		